

2025年度秋学期 教育計画

東海大学付属望星高等学校

教 科		科 目		担 当 者	
外国語		英語コミュニケーションⅠ②	単位数： 2 単位 (4 単位分割科目)	鈴木 亜紀子	
指導目標					
1. 「聞くこと」 日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し必要な情報を聞き取り話の意図や要点を把握することができるようにする。					
2. 「読むこと」 日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し必要な情報を読み取り文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。					
3. 「話すこと」 日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し多様な語句や文を用いて情報や考え気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理的に詳しく伝えたりすることができるようにする。					
4. 「書くこと」 日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用し情報や考えを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	東京書籍 AllAboard! English Communication I	
スクーリング	1 単位時間×6 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
21	10/1	英語の学習について、春学期の復習		第 1 回 10/5(日) 10/17(金)	
22	10/7	L6 A Funny Picture from the Edo Period (1)	第 1 回 10 月 21 日	・秋学期の学習について	
23	10/14	L6 A Funny Picture from the Edo Period (2)		・春学期に学習した文法、単語、表現の確認など。	
24	10/21	L7 A Diary of Hope (1)	第 2 回 11 月 4 日	・コミュニケーション (話す、聞く)	
25	10/28	L7 A Diary of Hope (2)			
26	11/4	L8 A Door to a New Life (1)	第 3 回 11 月 18 日	第 2 回 11/16(日) 12/12(金)	
27	11/11	L8 A Door to a New Life (2)		・ Lesson6 ,Lesson7,Lesson8 より 文法、単語、表現の確認。 (文法は、受け身、比較表現)	
28	11/18	L9 Fighting Plastic Pollution (1)	第 4 回 12 月 2 日		
29	11/25	L9 Fighting Plastic Pollution (2)			
30	12/2	L9 Fighting Plastic Pollution (3)	第 5 回 12 月 16 日	・コミュニケーション (話す、聞く)	
31	12/9	L10 Pigs from across the Sea (1)			
32	12/16	L10 Pigs from across the Sea (2)	第 6 回 1 月 6 日	第 3 回 12/19(金) 12/21(日)	
33	12/23	L10 Pigs from across the Sea (3)		・ Lesson9 ,Lesson10 より 文法、単語、表現の確認。 (文法は、関係代名詞)	
34	12/30	秋学期の復習 1 (文法)		・コミュニケーション (話す、聞く)	
35	1/6	秋学期の復習 2 (文法)			
36	1/6	期末試験に向けて			
37	1/6	期末試験に向けて			
38	1/13	Reading 2 The Wizard of Oz (1)			
39	1/13	Reading 2 The Wizard of Oz (2)	期末試験： 2 月 2 日 (月曜日)		
40	1/13	秋学期の復習 3 (表現と単語)	試験範囲は第 22 週～第 33 週、 レポート第 1 回～第 6 回		

教 科		科 目		担 当 者	
外国語		英語コミュニケーションⅡ ②	単位数： 2 単位 (4単位分割科目)	栗島 由美	
指導目標					
1. 「聞くこと」 日常的・社会的な話題について必要な情報を聞き取り話の意図や要点を把握することができるようにする。					
2. 「読むこと」 日常的・社会的な話題について必要な情報を読み取り文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。					
3. 「話すこと」 日常的・社会的な話題について情報や考え気持ちなどを論理的に詳しく伝えたりすることができるようにする。					
4. 「書くこと」 日常的・社会的な話題について、情報や考えを論理性に注意して文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。					
高校通信講座		あり	講座数：全 20 回	教科書	All Aboard Ⅱ
スクーリング		1 単位時間×6 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート		全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし
期末試験		あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)		レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
21	10/1	入門編			第 1 回 10/1(水), 10/5(日)
22	10/7	Lesson 6 ①		第 1 回 10 月 21 日	これまで学習した文法事項・語句を用いて、リスニング・スピーキング・リーディング活動を行う。
23	10/14	Lesson 6 ②			
24	10/21	Lesson 7 ①			
25	10/28	Lesson 7 ②		第 2 回 11 月 4 日	
26	11/4	Lesson 8 ①			
27	11/11	Lesson 8 ②		11 月 18 日	第 2 回 11/16(日), 12/10(水) レポート第 1～3 回の文法事項・語句の復習を行う。本文内容に関連した事項について学習する。 また、リスニング・スピーキング・リーディング活動を行う。
28	11/18	Lesson 9 ①		第 4 回 12 月 2 日	
29	11/25	Lesson 9 ②			
30	12/2	Lesson 10 ①		第 5 回 12 月 16 日	
31	12/9	Lesson 10 ②			
32	12/16	Reading ①		第 6 回 1 月 6 日	第 3 回 12/17(水), 12/21(日) レポート第 4～6 回の文法事項・語句の復習を行う。本文内容に関連した事項について学習する。 また、リスニング・スピーキング・リーディング活動を行う。
33	12/23	Reading ②			
34	12/30	復習①			
35	1/6	復習②			
36	1/6	期末テストについて (事務連絡)			
37	1/6	期末テストについて			
38	1/13	復習③			
39	1/13	復習④		期末試験： 2/4 (水) 試験範囲は第 22 週～第 33 週、 レポート第 1 回～第 6 回	
40	1/13	復習⑤			

教 科		科 目		担 当 者	
外国語		英語コミュニケーションⅢ②	単位数：2単位 (4単位分割科目)	小田井 由里香	
指導目標					
1. 「読む」「書く」「聞く」「話す」それぞれの英語力をバランス良く身につけ、社会生活において活用できるようにする。					
2. 様々な話題に対する幅広い内容について英文を通して学ぶ中で、国際的な視野を広め、様々な文化や習慣などの理解を深める。					
3. 英語の学習を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を身につける。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	東京書籍 All Aboard III	
スクーリング	1 単位時間×6 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
21	10/01	学習を始めるにあたって		第 1 回 10/1 (水) 10/5 (日)	
22	10/07	Lesson 7 Green Challenges (1) (本文：P.66)	第 1 回 10/21 (火)	自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。	
23	10/14	Lesson 7 Green Challenges (2) (本文：P.67)			
24	10/21	Lesson 7 Green Challenges (3) (本文：P.68)	第 2 回 11/04 (火)	・フレーズリーディング ・文法	
25	10/28	Lesson 8 Witnesses of War (1) (本文：P.76)			
26	11/04	Lesson 8 Witnesses of War (2) (本文：P.77)	第 3 回 11/18 (火)	第 2 回 12/10 (水) 11/16 (日)	
27	11/11	Lesson 8 Witnesses of War (3) (本文：P.78)			
28	11/18	Lesson 8 Witnesses of War (4) (本文：P.79)	第 4 回 12/02 (火)	自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。	
29	11/25	Lesson 9 The Wonders of Lightning (1) (本文：P.86)			
30	12/02	Lesson 9 The Wonders of Lightning (2) (本文：P.87)	第 5 回 12/16 (火)	・フレーズリーディング ・文法	
31	12/09	Lesson 9 The Wonders of Lightning (3) (本文：P.88)			
32	12/16	Lesson 9 The Wonders of Lightning (4) (本文：P.89)	第 6 回 01/06 (火)	第 3 回 12/17 (水) 12/21 (日)	
33	12/23	まとめ			
34	12/30	Lesson 10 Katherine's Long Journey (1) (本文：P.98)		自力で英文を組み立てるために 着目したい点を中心に学ぶ。	
35	01/06	Lesson 10 Katherine's Long Journey (2) (本文：P.99)			
36	01/06	期末試験について			
37	01/06	期末試験について			
38	01/13	Lesson 10 Katherine's Long Journey (3) (本文：P.100)		・フレーズリーディング ・文法	
39	01/13	Lesson 10 Katherine's Long Journey (4) (本文：P.101)			
40	01/13	総まとめ	期末試験： 2 月 2 日(月) 試験範囲： 講座 第 22 回～第 33 回 レポート 第 1 回～第 6 回		

教 科		科 目		担 当 者	
外国語		論理・表現Ⅱ	単位数：2 単位	澤 広夢	
指導目標：話すこと（やり取り）・話すこと（発表）・書くことの3つの力を育成する。 「話すこと」―日常的な話題や社会的な話題を会話、ディスカッションやプレゼンテーションを通して、情報や考え気持ちなどを相手に論理的に伝え、立場や状況が異なる相手に交渉する力を養う。また、多様な語句や表現を用いて意見や主張を論理的に展開することのできる力を養う。 「書くこと」―様々な話題に対し、基本的な語句や文を用いて、情報や考え気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して書いて伝えることができる力を養う。					
高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	東京書籍 New Favorite	
スクーリング	2 単位時間×3 回	合格時間数 4 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定	
回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	10/1	ガイダンス		第 1 回 A: 10/19、W: 10/15 Lesson2,Lesson3	
2	10/7	L.1 Yanaka Story (友達に報告する)	第 1 回 10 / 21(火)	日本とアメリカの違いを話すシーンから驚く表現、言い換える表現を学習する。(Lesson2)	
3	10/14	L.2 Yanaka Story (日本での初登校)			
4	10/21	L.3 Yanaka Story (経験についてのスピーチ)	第 2 回 11 / 4(火)	経験をもとに、起こった出来事や感想などを伝える表現を学習する。(Lesson3)	
5	10/28	L4 Yanaka Story (ファンレター)			
6	11/4	L5 Yanaka Story(イベントに誘う)	第 3 回 11 / 18(火)	第 2 回 A: 11/30、W: 11/12 Lesson5,Lesson7	
7	11/11	L6 Yanaka Story (図書館で資料さがし)		友達をイベントに誘う表現を学習する。(Lesson5)	
8	11/18	L7 Yanaka Story (翻訳についてのスピーチ)	第 4 回 12 / 2(火)	テーマに沿ったスピーチの表現を学習する。	
9	11/25	L8 Yanaka Story (通信販売で返品依頼)		2 言語に翻訳された作品を比べることで、言語による違いを学習する(Lesson7)	
10	12/2	L9 Yanaka Story (タクシーに乗る)	第 5 回 12 / 16(火)	第 3 回 A: 1/11、W: 1/14 Lesson9、Lesson10	
11	12/9	L10 Yanaka Story (友達とディスカッション)		タクシーに乗る場面から、相手に依頼し、提案する表現を学習する。(Lesson9)	
12	12/16	L11 Yanaka Story (比較結果のプレゼンテーション)	第 6 回 1 / 6(火)	現実とは異なる仮定の出来事や条件について話し合い、意見を出し合う表現を学習する。(Lesson10)	
13	12/23	L12 Yanaka Story (就きたい職業)			
14	12/30	L1 Intensive Lesson (クラスでディベート①)			
15	1/6	L2 Intensive Lesson (クラスでディベート②)			
16	1/6	期末試験について			
17	1/6	期末試験について			
18	1/13	L3 Intensive Lesson (クラスでディベート③)			
19	1/13	L5 Intensive Lesson (社会問題についてのスピーチ)		期末試験：2 / 5(木)	
20	1/13	L7 Intensive Lesson (比較して説明する)		試験範囲：第 2 回～第 13 回、 レポート第 1 回～第 6 回	